

2013<A03 班>

【新聞記事等広報関係】リスト

研究分担者：富田 恒之

1. 富田恒之，“東海大学 高濃度ホウ素含むナノ粒子を開発—深部がんを集中攻撃—”，日刊工業新聞, 2013年8月29日.
2. 富田恒之，“東海大など がん中性子捕捉療法に高濃度 B 含有粒子”，化学工業日報, 2013年8月23日.

研究代表者：長谷川 美貴

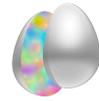
1. “New York Times および International Herald Tribune”, Education: 日本における理工系の女子学生が社会で活躍する割合が世界的に少ないことに関するインタビュー記事および研究室の写真が印刷媒体と Web 版で掲載, 2013年6月17日.
http://www.nytimes.com/slideshow/2013/06/13/education/17educlede.html?_r=0
<http://www.nytimes.com/2013/06/17/world/asia/Japans-Science-Women-Seek-an-Identity.html>

研究代表者：長崎 健

1. 長崎 健, †富田恒之，“がん中性子捕捉療法に高濃度 B 含有粒子”，化学工業日報, 2013年8月23日.
A03 班 研究分担者, A03 との共同研究
2. 長崎 健, †富田恒之，“高濃度ホウ素含むナノ粒子を開発—深部がんを集中攻撃—”，日刊工業新聞, 2013年8月29日.
A03 班研究分担者, A03 との共同研究

研究代表者：大矢 裕一

1. 大矢裕一，“水にすぐ溶け体温で固体に”，日刊工業新聞, 2013年5月28日.
2. 大矢裕一，“体温で固まる液体”，ワールドビジネスサテライト，トレンドたまご, TV 東京系で放映, 2013年6月12日.



2014年6月2日

研究代表者：星野 友

1. 星野 友, NHK E テレ サイエンス Z E R O, “待ったなし！地球温暖化対策最前線”, 日時: 2014年3月23日.
2. 星野 友, 九州大学プレスリリース, “火力発電所等の高湿度排ガスから二酸化炭素を回収可能な新規材料を開発”, 日時: 2014年1月29日.
3. 星野 友, マイナビニュース, “九大、水蒸気が多い燃焼排気ガス中から CO2 を高効率で回収できる材料を開発”, 日時: 2014年1月31日.